

北海道
札幌市

市民と共に取り組む ネイチャーポジティブの実現

生物多様性の保全と市民の意識醸成



活用したソリューション

- 生態環境評価・計画技術(※1)
- 生態系モニタリング
- 環境教育(啓発活動)

経緯/活動内容

1997年 ネイチャーポジティブに資する外構計画の支援
2001年 継続した生態系モニタリングの開始
2016年 環境大臣賞の受賞(株式会社札幌ドームと共に受賞)
2024年9月～
自然観察会およびネイチャーポジティブの啓発活動の継続実施
2026年3月 自然共生サイト認定(申請者:株式会社札幌ドーム)

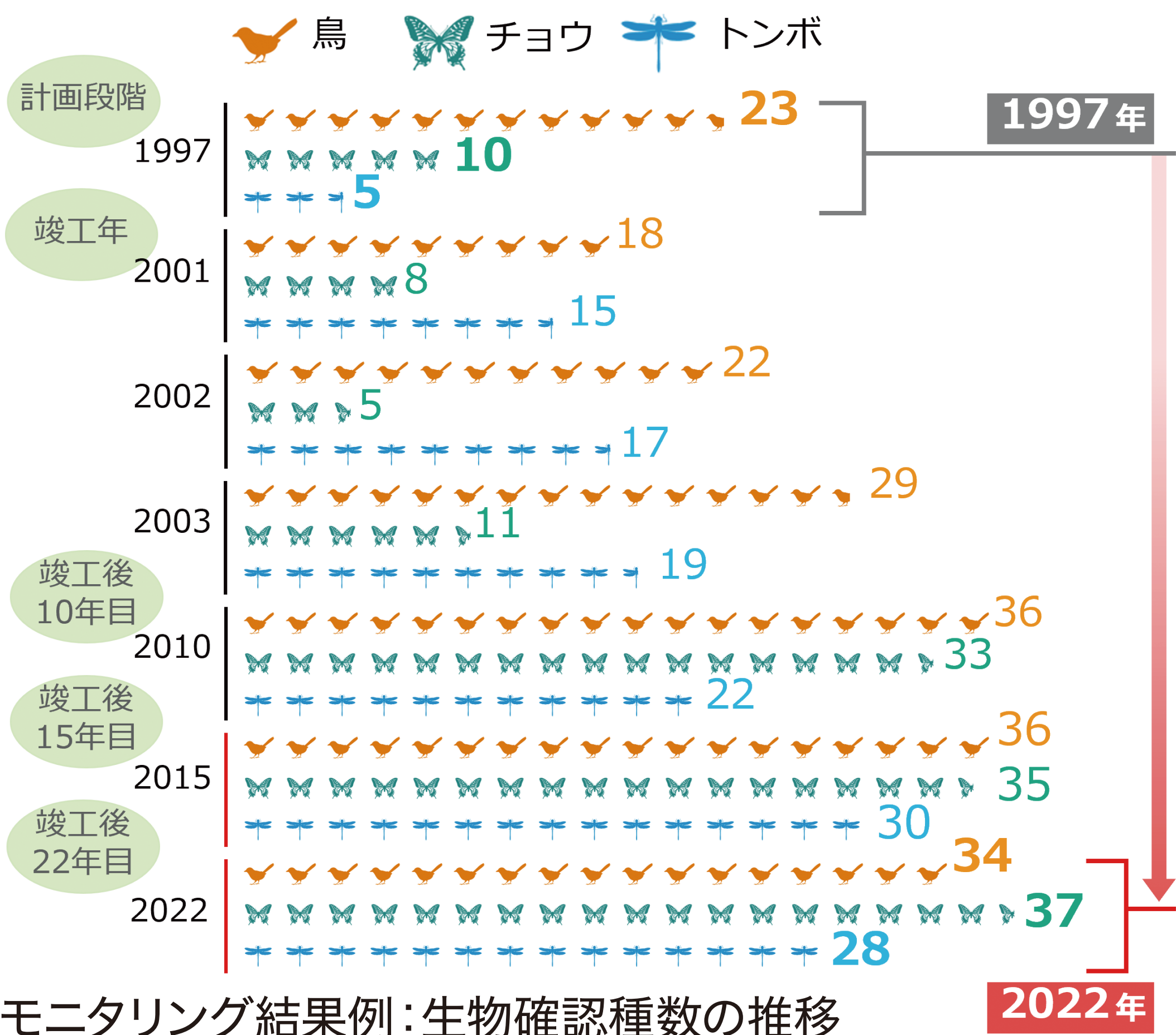
地域と当社が目指す姿

- 建物および周辺環境の生物多様性の向上
(ネイチャーポジティブの実現)
- 市民の環境意識の醸成

協定等

- 生物多様性さっぽろ応援宣言企業への登録(2024年6月)

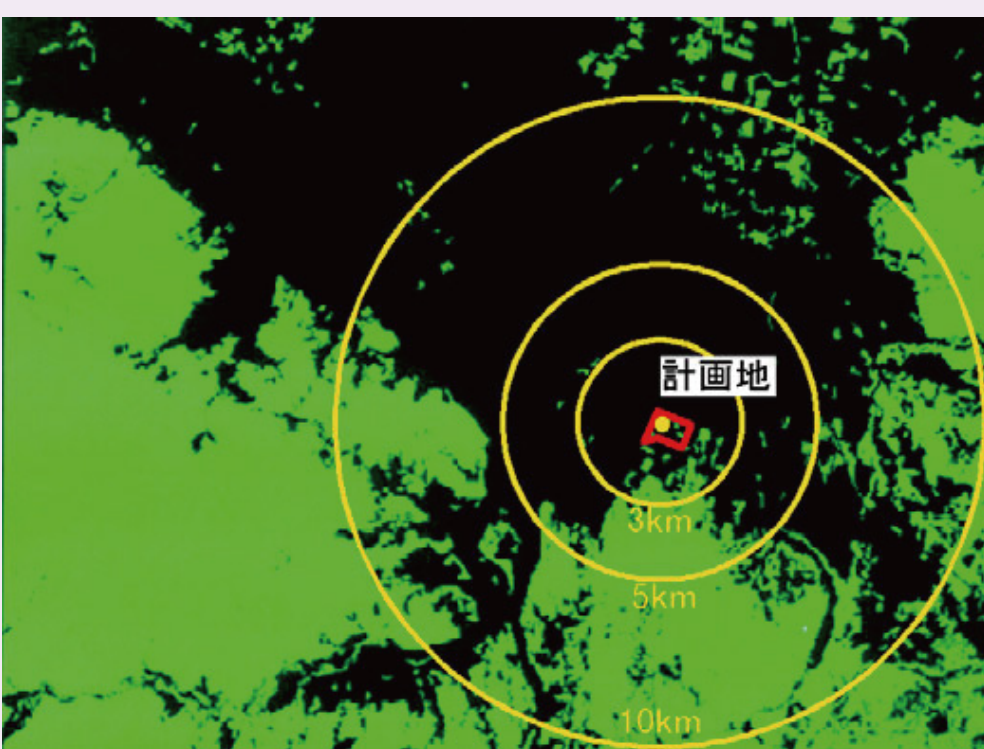
(※1) 生態環境評価・計画技術:リモートセンシングデータや多変量解析などを用いて、生態環境を定量的に把握し、ビジュアルに表現し分析することで、開発および整備後の生態環境を予測・評価します。



ネイチャーポジティブに資する外構計画の支援

広域

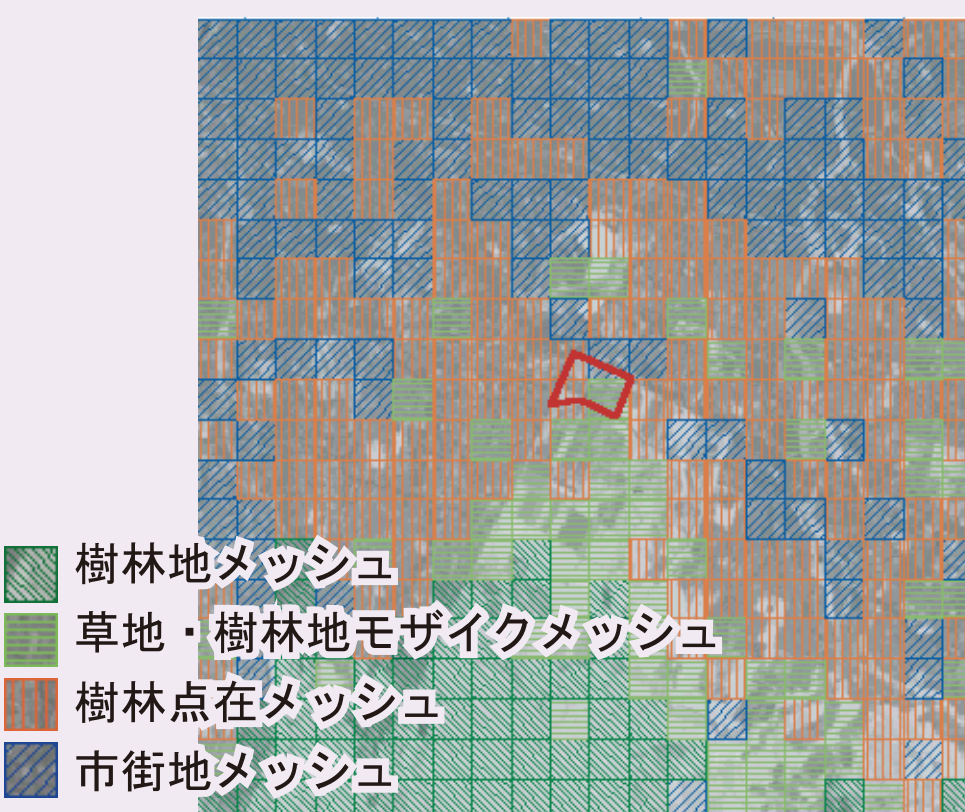
周辺緑地の調査およびネットワーク分析から、保全の基本方針を決定します。



【適用技術】
■広域緑地解析手法

中域

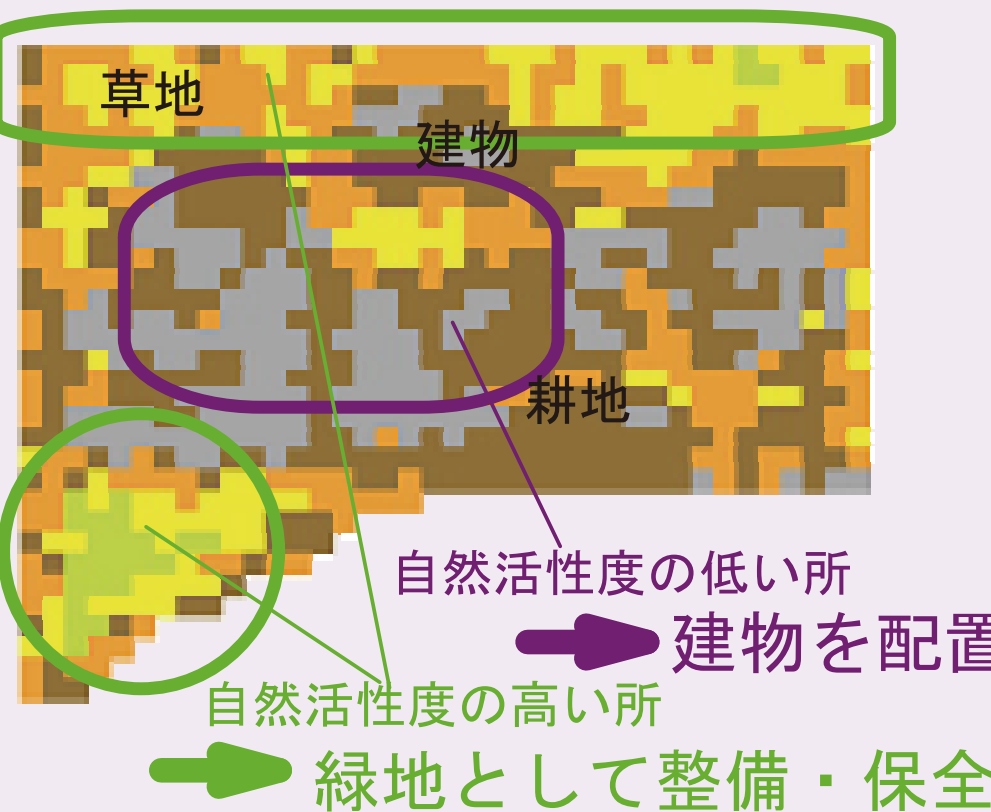
周辺のポテンシャルを活かした生態環境の目標を設定し、緑地面積や種類を決定します。



【適用技術】
■生態ポテンシャル解析手法

計画地

計画地内の緑の豊かさを把握し、現存する緑を活かしたサイトプランを行います。



【適用技術】
■自然活性度分布解析手法

竣工後のフォロー調査 (生態系モニタリング)

目標とした生態環境が創出されているか、生息生物種の多様性を指標にフォロー調査を行います。

